

令和6年度KCみやぎ「放射光利用」ナノテラス測定会を開催しました

2024年10月16日(水)に令和6年度KCみやぎ産学共同研究会(テーマ指定型)「NanoTerasu活用による農畜水産物・食品の測定・評価技術の開発と、企業・地域課題解決のための包括的利用システム構築(略称:放射光利用)ナノテラス測定会」を開催しました。A-Syncでは宮城県からの委託契約により、令和6年度KCみやぎ産学共同研究会(テーマ指定型)の企画運營業務を行っています。今回の測定会では4社11名のご参画を得て、牛肉、豚肉、鶏肉、シイタケ、ほや、わかめの測定をナノテラスのビームラインBL08W-XAFSにて実施しました。蛍光X線スペクトルから農畜水産物に含まれる元素を特定し、試料間での組成の違いを調べます。15名の宮城県職員の方にもご見学いただき、食品・農畜水産物へのナノテラスの利活用について、産学官で期待と驚きを共有できる測定会になりました。



牛肉、豚肉、鶏肉



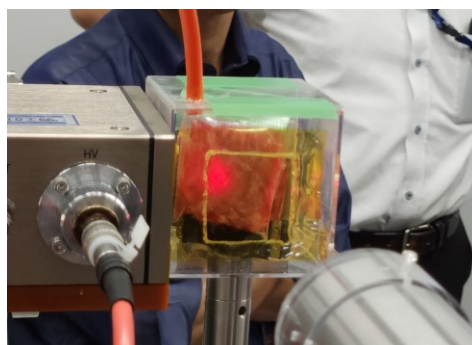
わかめ、ほや



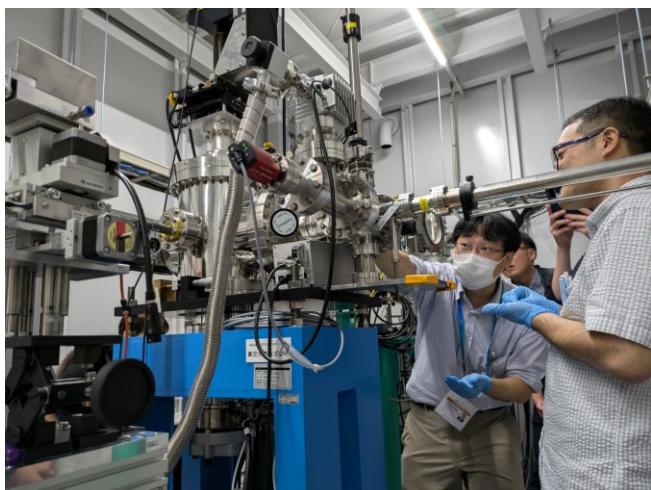
シイタケ



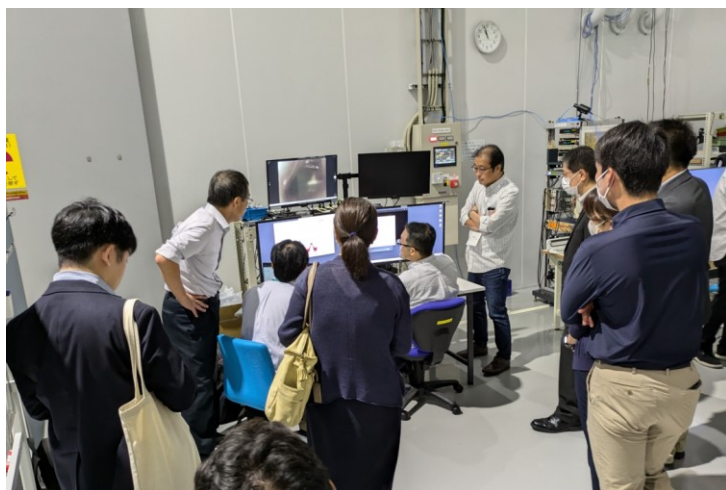
サンプルを準備します。



ヘリウム環境装置にサンプルを設置します。



こちらは真空環境装置。



データが出ました！早速その場で議論します。